

第2回 名大本番レベル模試 (2023年9月実施)

採点基準 英語

配点表				
大問	小問等	内訳	小問得点	大問得点
I	1	記述	10	64
	2	客観	5(完答)	
	3	記述	10	
	4	記述	12	
	5	記述	12	
	6	客観	3×5	
II	1	客観	2×5	60
	2	客観	2×5	
	3	記述	10	
	4	客観	6	
	5	記述	12	
	6	記述	12	
III	1	客観	2×5	48
	2	客観	2×8	
	3	客観	4	
	4	客観	3×2	
	5	記述	12	
IV	1	記述	14	28
	2	記述	14	
合計			200	

I

【客観問題】

2 完答 2 番目 percent 7 番目 found 10 番目 able

(完成英文) (In one study,) 2.4 **percent** of the participants were **found** to be **able** to multitask (effectively).

6 ① (エ) ② (オ) ③ (ア) ④ (キ) ⑤ (イ)

1 下線部和訳(10 点満点)

〈設問指示〉

下線部(1)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉①～③の番号は下表の部分との対応を表す。

①非常に賢明な経営者なら, ②生産性を高めたり昇進したりするためにマルチタスクを行う必要がある ①とは、決して言わないだろう。

【和訳箇所】

①A very wise manager would never say ②you need to multitask to be more productive or get promoted.

●次の①②の項目に相当する内容に得点を配分。

区分	項目
①	A very wise manager would never say 「非常に賢明な優秀な]経営者なら、～とは決して言わないだろう」
	<input type="checkbox"/> A very wise manager は「非常に優秀な[頭の良い] 管理職]上司]なども可。 ▶ very / wise / manager の欠如はそれぞれ減点。 ▶ 不定冠詞 A を「1 人の」とするのは減点対象。 ▶ manager のカタカナ表記も可。 <input type="checkbox"/> would never say ▶ would / never / say の欠如はそれぞれ減点。 ▶ 仮定法過去 would 「～なら(ば)」のニュアンスの欠如は許容。
②	you need to multitask to be more productive or get promoted. 「生産性を高めたり昇進したりするためにマルチタスクを行う必要がある」
	<input type="checkbox"/> you need to multitask は「あなたは複数の仕事を両立させる[並行して行う]必要がある」としても可。 ▶ you / need / multitask の欠如はそれぞれ減点。 ▶ need to do は「しなければならない」「すべき」など、命令や義務のニュアンスで訳しても許容。 ▶ multitask を「マルチタスクの必要がある」としても許容。 <input type="checkbox"/> to be more productive or get promoted ▶ more / be productive / or / get promoted の欠如はそれぞれ減点。 ▶ be more productive は、「仕事の効率を上げる」「より生産的である」とするのも可。more と productive の意味が入っていれば許容。 ▶ get promoted は「昇進させられる」「出世する」「高い地位を手にする」も可。 ▶ to be more productive と (to) get promoted は並列関係であると理解していない場合減点。 ▶ 目的格の to 不定詞として訳出できていない場合は一括して減点。

3 下線部内容説明(10 点満点)

〈設問指示〉

下線部(3)はどのようなことを述べているのかを、文脈に即して 40 字以内(句読点も含む)の日本語で答えなさい。

〈解答例〉 ①～③の番号は下表の部分との対応を表す。

① 人類の脳が、② 生存のために ③ 敵を探知することに集中するように進化したこと。(35 字)

〔解答参考箇所〕 ①～③の番号は下表の部分との対応を表す。

They still operate as if we remained on the plains of Africa, fighting for survival from predators. ①②③ To enable our survival, our brains direct all resources to one thing — detecting threats. Our ancestors couldn't focus on finding the lion that might eat them while they were distracted by smelling beautiful flowers. ①③ The brain directs all attention to locating negative stimuli (those things that can kill you). If you stray from focusing on one task, it leads to cognitive dissonance and stress as it goes against (3) the way of attention we evolutionarily learned on the plains of Africa.

(我々の脳はまだ私たちがアフリカの平原にとどまり、捕食者から生き延びるために戦っているかのように活動しているのだ。①②③ 私たちの生存を可能にするため、私たちの脳はすべての能力を 1 つのこと、すなわち脅威の検出に向ける。人類の祖先たちは、美しい花の匂いを嗅ぐことに気を散らしながら、自分を食ってしまうかもしれないライオンを見つけることに集中することはできなかった。①③ 脳はネガティブな刺激(当人を殺す可能性のあるもの)を見つけることに注意のすべてを向けるのだ。1 つの作業に集中できなくなると、(3) アフリカの平原で人類が進化の途上で身に付けた注意の向け方に反するため、認知的不協和とストレスにつながってしまうのだ。

● 次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

区分	項目
①	【要素①】 主語＝「人類の脳」 欠如は減点。
	<input type="checkbox"/> 「人類」「脳」の欠如はそれぞれ減点。 <input type="checkbox"/> 「人類」は「人間の」「我々の」なども可。
②	【要素②】 「生存のために」 欠如は減点。
	<input type="checkbox"/> 「捕食者から身を守るために」とするの可。
③	【要素③】 the way of attention we evolutionarily learned 「進化の途中で身に付けた注意の向け方」の説明 欠如は減点。 「敵を探知することに集中するように進化した」 「自分を殺す可能性のあるものの発見に全注意を向けるようになった」 「すべての能力を一つのこと集中するようになった」
	<input type="checkbox"/> one thing「一つのこと」 / detect threats「脅威の探知」 / locating negative stimuli「(自分を殺す可能性のある)ネガティブな刺激」に相当する内容の欠如は減点。 ▶ threats / negative stimuli は「自分を襲うもの」「捕食者」など幅広く許容。 ×「ライオン」 ▶ 「自分にとっての脅威に注意を払った」と文意が正しく通るなら、detecting / locating 欠如でも減点しない。 ▶ negative stimuli を「負の刺激」とするのは減点。 <input type="checkbox"/> direct all resources[attention]「全能力[集中力]を傾ける」に相当する内容の欠如は減点。 ▶ all「全」の訳出は不問。 ▶ resources を「資源」とした場合は減点。 <input type="checkbox"/> 「進化した」または「なった」の該当要素欠如は減点。 ▶ 下線部 learned から「～のように学習した[習得した]」としても可。
	・on the plains of Africa「アフリカの平原で」は注意を向けることの説明ではなく、「人類の進化」を引き出す補足情報に過ぎないので、解答の必須要素ではない。

4 下線部内容説明(12 点満点)

〈設問指示〉

下線部(4)を日本語に訳しなさい。ただし、先頭の“**This**”の指す内容を文脈に即して明らかにすること。

〈解答例〉 ①～③の番号は下表の部分との対応を表す。

①「マルチタスクを行うことで[行う際に]人が感情に反応し、論理的な推論が阻害されることは、②上記の記憶調節不全と相まって、③より大きな作業の欠陥と誤りと速度低下につながる。

【解答参考箇所】 ①～③の番号は下表の部分との対応を表す。

①When multitasking, you react to emotions and your logical reasoning is inhibited. (4)**This**. ②coupled with the memory dysregulation* discussed above. ③leads to greater task deficiency, error, and slowness.

●次の①～③の項目に相当する内容に得点を配分。

区分	項目
①	<p>【This の具体化】</p> <p>「マルチタスクを行うことで[行う際に]人が感情に反応し、論理的な推論が阻害されること」</p> <p>「マルチタスクのせいで、感情的になったり、論理性が損なわれること」</p> <p>(参考箇所) When multitasking, you react to emotions and your logical reasoning is inhibited.</p>
	<p><input type="checkbox"/> 「マルチタスク(を行うこと)」「感情」「反応する」「論理的な推論(論理性)」「阻害される」に相当する内容の欠如はそれぞれ減点。</p> <p><input type="checkbox"/> react to emotion は「感情が表に出る」「冷静さを失う」なども可。</p> <p><input type="checkbox"/> logical reasoning は「論理的思考」「理にかなった推論」なども可。</p> <p>▶「ロジカル」のカタカナ表記は許容。</p> <p>▶「リーゾニング」のカタカナ表記は減点。</p> <p><input type="checkbox"/> is inhibited は「できなくなる」としても可。</p>
②	<p>「上記の記憶調節不全と相まって」</p> <p>「上で論じられた記憶調節不全と一緒に」</p> <p>(参考箇所) coupled with the memory dysregulation* discussed above</p>
	<p><input type="checkbox"/> 「上記の」「記憶」「調節不全」「相まって」の欠如はそれぞれ減点。</p> <p><input type="checkbox"/> coupled with が This の述語動詞、あるいは形容詞的働きで解釈したものは減点。</p> <p>▶ 分詞構文 coupled with は「～して」「～しながら」と付帯状況の意味合いで訳されていていれば広く許容。</p> <p><input type="checkbox"/> memory dysregulation の誤訳はまとめて減点。</p> <p><input type="checkbox"/> discussed above が形容詞的用法だと理解できていない場合は減点。</p>
③	<p>「より大きな作業の欠陥と誤りと速度低下につながる[をもたらず]」</p> <p>(参考箇所) leads to greater task deficiency, error, and slowness.</p>
	<p><input type="checkbox"/> 「より大きな」「作業」「欠陥」「誤り」「速度低下」「つながる」の欠如はそれぞれ減点。</p> <p><input type="checkbox"/> leads to が This の述語動詞だと理解できていない場合は減点。</p> <p><input type="checkbox"/> greater は 3 要素 task deficiency / error / slowness にそれぞれかかっていると理解していない場合減点。</p> <p>×「作業欠陥の増大と、誤りと、遅さにつながる」</p> <p><input type="checkbox"/> task deficiency / task error / task slowness という解釈も許容。</p> <p><input type="checkbox"/> deficiency は「質の悪さ」「不全」「欠損」など幅広く許容。</p> <p><input type="checkbox"/> error のカタカナ表記は許容。</p>

5 和文英訳(12 点満点)

〈設問指示〉

下線部(1)を英語に訳しなさい。

⇒ (1) タスク切り替えコストとは、複数の作業の間で頻繁に切り替えをすることで生じる負の影響のことである。

〈解答例1〉Task switch costs mean the negative effects resulting from switching among tasks frequently

〈解答例2〉The[A] task switch cost is the[a] harmful influence[effect] which[that] occurs[happens] when you[we] often change (your[our]) tasks[jobs]

【基準】

1) **減点法で採点。**

2) 文法・語法・構文・綴りの誤り、不適切な訳語

例) スペルミス、動詞の語形・名詞の単複などの誤り、不適切な単語の使用など

※句読点は一切不問。大文字・小文字の明らかな誤りは減点対象。

3) 以下の①～②の区分で採点。

区分	
①	タスク切り替えコストとは ～ のことである
②	複数の作業の間で頻繁に切り替えをすることで生じる負の影響

詳細基準 ×は減点

区分	要素	訳語
①	「タスク切り替えコストとは～のことである」	<ul style="list-style-type: none"> ・ Task switch costs mean [refer to] ・ The [A] task switch cost is
	タスク切り替えコスト	<ul style="list-style-type: none"> ○ Task switch costs/ The[A] task switch cost × 「タスク切り替えコスト」の欠如
	とは～のことである	<ul style="list-style-type: none"> ○ A is B / A mean[refer to] B など × 「とは～のことである」の欠如
②	「複数の作業の間で頻繁に切り替えることで生じる負の影響」	<ul style="list-style-type: none"> ・ the negative effects resulting from switching among[between] tasks frequently ・ the[a] harmful influence[effect] which[that] occurs[happens] when you[we] often change (your[our]) tasks[jobs]
	複数の作業の間で	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「複数の」を some / several で訳出したもの。 ○ (go) from one task to another (frequently) × 「複数の」[作業の][間で]の欠如はそれぞれ減点。 × 「作業」の tasks / jobs を単数形で表したものは不可。 work と works は減点対象。
	頻繁に切り替えることで生じる負の影響	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「～することで生じる」を caused by ～ で訳出。 ○ 「負の」を minus としたもの。 ○ 「頻繁に」は often に too / very / so を付けて強調したものも許容。 × 「頻繁に」「切り替える」「～することで生じる」「負の影響」の欠如はそれぞれ減点。

II

【客観問題】

1 [ア] (E) [イ] (B) [ウ] (I) [エ] (A) [オ] (G)

2 ① (G) ② (F) ③ (A) ④ (H) ⑤ (B)

4 (E)

3 内容説明(10 点満点)

【設問指示】

下線部(1)の理由を、文脈に即して 30~35 字(句読点も含む)の日本語で説明しなさい。

【解答例】①②の番号は下表の部分との対応を表す。

①人間の住む世界よりはるかに巨大な宇宙が存在するとは ②知らなかったから。(34 字)

【解答参考箇所】①②の番号は下表の部分との対応を表す。

So far as I know there are few, if any, ancient or primitive myths about alien life elsewhere in the universe, perhaps because ①the very idea of there being a universe much bigger than our own world ②hasn't been around all that long. It took until the 1500s for scientists to see clearly that the Earth orbits the sun, and that there are other planets that do so too. The distance and number of stars, let alone other galaxies, were unknown and undreamed of until relatively modern times

(私の知る限りでは、宇宙のどこか他の場所の異界生命体に関する古代のまたは原始の神話は、あるとしてもごくわずかでしかないが、それはおそらく、①私たちのいる世界よりもはるかに巨大な宇宙が存在するという考えそのものが、②生まれてからそれほど長い時を経えていないからであろう。地球が太陽の周囲を軌道として周回しており、同様の動きをしている他の諸惑星も存在するのだということを、1500 年代になってやっと科学者たちははっきりと認識するようになったのだ。他の銀河系はもちろん、恒星までの距離やその数でさえ、比較的近代までは知られておらず、夢想だにされていなかったのだ。)

【設問箇所】

But in this passage, when I ask “Are we alone?” I am going to mean “Are there alien life forms on other worlds elsewhere in the universe?” As I said (1)myths about aliens in this sense were rare among primitive tribes.

(しかし、この文章で私が「いるのは私たちだけだろうか?」と問いかける場合、私の言わんとするのは、「宇宙のどこか他の世界に異界生命体が存在するのだろうか?」という意味である。先ほど述べたように、(1)この意味でのエイリアンに関する神話は原始的部族の間にほとんど存在していなかった。)

● 次の①②の項目に相当する内容に得点を配分。

【エイリアンに関する神話は原始的部族の間にほとんど存在していなかった理由】	
⇒ 人間の住む世界よりはるかに巨大な宇宙が存在するとは知らなかったから。	
<参考> the very idea of there being a universe much bigger than our own world hasn't been around all that long.	
区分	項目
①	【要素①】 the very idea に関する説明
	<input type="checkbox"/> 「人間の住む世界」「より[比べて]「巨大な世界[宇宙]」「存在する」の欠如はそれぞれ減点。 <input type="checkbox"/> a universe を「地球外の世界」としても可。 <input type="checkbox"/> 古代は地球という概念はなかったが、「彼らの住む地球」としても許容。 <input type="radio"/> 「自分たちの住む世界よりももっと大きな世界がある(という考え)」 <input type="radio"/> 「彼らの知る世界と比べてずっと広大な宇宙が存在する(という考え)」 <input checked="" type="checkbox"/> the very の誤訳:「世界そのもの」「宇宙そのもの」
②	【要素②】「知らなかった」 欠如は減点。
	<input type="radio"/> 「(～の) 存在を知らなかった」 <input type="radio"/> 「(～がある)とは思っていなかった」 <input type="radio"/> 「(～がある)という考えがなかった」
*there being / around / all that long など、言及する必要のない要素は誤訳の場合のみ減点。	

5 内容説明(12 点満点)

(設問指示)

下線部(2)の表す意味を、40 字以内(句読点も含む)の日本語で説明しなさい。

(解答例) ①②の番号は下表の部分との対応を表す。

①エイリアンによる実験の犠牲になったと信じ込む ②以外の点では正常であるということ。(39 字)

【参考箇所】 ①②の番号は下表の部分との対応を表す。

A surprisingly large number of Americans, many of them (2)②otherwise normal, ①sincerely believe that they personally have been the victims of horrific experiments conducted by little grey men with large heads and huge eyes.

(驚くほど多くのアメリカ人が、彼らの多くは(2)②他の点では正常なのだが、①頭が大きくぎよる目の灰色の小男たちによって行われたぞっとするような実験の犠牲者となったことがあると心底信じている。)

●次の①②の項目に相当する内容に得点を配分。

区分	項目
①	<p>【必須要素①】「異常」の内容説明 「エイリアンによる実験の犠牲になったと信じ込むこと」 <参考箇所> sincerely believe that they personally have been the victims of horrific experiments conducted by little grey men with large heads and huge eyes.</p>
	<p>❑ 「エイリアン」「実験」「犠牲になる」「信じ込む」の欠如はそれぞれ減点。 ❑ 「エイリアン」を「宇宙人」「異星人」としても可。 ※little grey men with large heads and huge eyes を直訳しても可だが、そこに語学的誤りが含まれていた場合、一括して減点。 ❑ 「犠牲(者)になった」を「(実験)台にされた」としても可。 ❑ 「信じ込む」を「信じる」「思い込む」「まじめに信じる」「強く思う」としても可。 ❑ 具体的に「拉致された」「鼻に通信機を入れられた」としても許容。</p>
②	<p>【必須要素②】「①以外は正常である」 欠如は減点。</p>
	<p>❑ 「～以外は」「正常」の欠如はそれぞれ減点。 ❑ 「正常である」を「普通である」「まともである」としても可。 ❑ 「ノーマル」というカタカナ表記は許容。</p>

6 和訳(12点満点)

〈設問指示〉

下線部(3)を日本語に訳しなさい。

〈解答例〉 ①～④の番号は下表の部分との対応を表す。

①見たところ正常で正気で分別のある人々が, ③エイリアンがどのような姿をしていて, ④いまわしい実験を行い自分たちの体に針を刺す間に何を言っていたかを, ②実際に述べるのだ。

【和訳箇所】 ①～④の番号は下表の部分との対応を表す。

①seemingly normal, sane, level-headed people ②actually tell you ③what the aliens looked like, ④and what they said while performing their nasty experiments and sticking needles into them

● 次の①～④の項目に相当する内容に得点を配分。

区分	項目
①	seemingly normal, sane, level-headed people 「見たところ正常で正気で分別のある人々が」
	<input type="checkbox"/> seemingly の欠如は減点。 ▶ 「一見」「うわべは」「ちょっと見では」「外見は」とするの可。 × 「ひょっとして」「すこし」 <input type="checkbox"/> normal, sane, level-headed people ▶ normal / sane / level-headed / people の欠如はそれぞれ減点。 ▶ sane は normal と別の訳語でない減点。 ▶ sane は「(頭が)まともで」としても可。 ▶ level-headed は「冷静な」「人並みな精神の」「普通の知能の」としても可。 ×単に「平均的な」
②	actually tell you 「実際に述べるのだ」
	<input type="checkbox"/> actually / tell の欠如はそれぞれ減点。
③	what the aliens looked like 「エイリアンがどのような姿をしていて」
	<input type="checkbox"/> what ~ looked like / the aliens の欠如はそれぞれ減点。 ▶ what ~ looked like は「どんな外見か」「の外見」「の様子」「どのように見えたか」とするの可。 ▶ ②の tell AB 構文の一部と理解できていない訳は減点。 <input type="checkbox"/> alien は「異星人」「宇宙人」とするの可。
④	and what they said while performing their nasty experiments and sticking needles into them 「いまわしい実験を行い自分たち(の体)に針を刺す間に何を言っていたかを」
	<input type="checkbox"/> what they said / while performing / nasty / experiments / sticking into them / needles の欠如はそれぞれ減点。 <input type="checkbox"/> they / their は「エイリアン」を指し, them は people「人(々)」を指すと理解していない場合は一括して減点。 <input type="checkbox"/> what they said は②の tell AB 構文の一部で, ③の what 節と並列関係にあると理解できていない減点。 <input type="checkbox"/> while doing は「している[た]間[時]」「する[した]間[時]」「しながら」としたものも可。 ▶ while を「一方」としたものは不可。 ▶ while performing と (while) sticking が並列関係にあると理解できていない訳は減点。 <input type="checkbox"/> nasty は「不快な」「嫌な」の意味合いであれば幅広く許容。 <input type="checkbox"/> stick A into B は「A に B を突っ込む」意味合いであれば幅広く許容。

III

【客観問題】

1 (a) (2) (b) (8) (c) (6) (d) (1) (e) (4)

2 (ア) (4) (イ) (1) (ウ) (8) (エ) (6) (オ) (3) (カ) (5) (キ) (7) (ク) (2)

3 (A)

4 (C), (E) (順不同)

5 自由英作文(12 点満点)

(設問指示)

The underlined part after (2) suggests that Yumi is critical of the tendency of giving less weight to teaching Japanese literature in Japanese high schools. Why is she critical of this tendency? Give ONE possible reason you think of in terms of developing the linguistic abilities of the students. Your answer should be between 18 and 25 English words in length. (Indicate the number of words you have written at the end of your answer. Do not count punctuation such as commas or periods as words.)

(2)の後の下線部は、日本の高校で日本文学を教えることへの比重が低くされている傾向に対し、ユミが批判的であることを示している。なぜ彼女はこの傾向に批判的なのだろうか。学生の言語能力の向上という観点から可能性のある理由としてあなたが考えることを1 つ述べなさい。 解答は長さ 18—25 語の英語とする。

(書いた語数を解答の最後に示すこと。カンマやピリオドなどの句読点は単語として数えないものとする。)

(解答例)

Because, owing to the tendency, young Japanese would be deprived of the opportunities to enrich their linguistic abilities through reading masterpieces. [21 words]

(参考箇所)

(2) reading Japanese literature in classes also tends to be neglected in Japanese high schools. This could have a bad influence on the verbal aptitude of Japanese students, as well as on their understanding of Japanese culture.

(授業で日本文学を読むことも日本の高校では軽視される傾向があるの。このことは、日本の学生の日本文化への理解だけでなく、言語能力にも悪影響を与えるかもしれないわ。)

【基準・減点】

1. 文法・語法・表現

1) 文法・語法・構文・綴りの誤り

(例)スペルミス、動詞の語形・名詞の単複などの誤り、不適切な単語の使用など

※句読点は一切不問。大文字・小文字の明らかな誤りは減点対象

※短縮形の使用はすべて認める。

2) その他の誤り

意図が伝わらない、文と文のつながりがおかしいなど。

<そのほか問3の特記事項>

◆ Why...?!に対する答えなので単独の文 Because SV. は可。

2. 内容面

ポイント1 「この傾向」の解釈

*「日本の高校で日本文学を教えることへの比重が低くされている傾向」と理解していない場合は減点。(内容不適)

ポイント2 「日本の高校で日本文学を教えることへの比重が低くされている傾向に対し、ユミが批判的であること」の解釈

*ユミが「この傾向」に批判的であると理解していない場合は減点。(内容不適)

ポイント3 「学生の言語能力の向上という観点」からのあなたの意見

*「あなたの意見」の欠如は減点。(条件不適)

*「学生の言語能力の向上という観点」という条件をまったく満たしていないものは減点。(内容不適)

<許容内容の例> ・格調の高い文章を読む機会が減る(なくなる)ので言語能力が高まらない。

・先人から豊かな表現力を学び取ることができない。

*会話中の This could have a bad influence on the verbal aptitude of Japanese students,をそのままコピーし、他を補って語数を満たしたものは減点。「あなたが考えること」とは異なる。(条件不適)

*「考え」を書いているが、その論旨が一貫していない、論旨に無理がある場合は減点。(論旨不適)

*語数を増やすため設問とは無関係なことを述べて脱線しているものは、その部分を減点。

IV

1 14点 グラフは問題冊子を参照すること

〈問題指示〉

Describe what each graph shows. Write approximately 35 to 50 words. (Indicate the number of words you have written at the end of the composition. Do not count punctuation such as commas or periods as words.)

〈解答例〉

Graph A shows that the sales of organic food have more than doubled in the United States since 2008. On the other hand, according to graph B, total food sales in the country have only increased slightly during the same period. [41 words]

【基準・減点】

1. 文法・語法・表現

1) 文法・語法・構文・綴りの誤り

(例)スペルミス, 動詞の語形・名詞の単複などの誤り, 不適切な単語の使用など

※句読点は一切不問。大文字・小文字の明らかな誤りは減点対象

※短縮形の使用はすべて認める。

2) その他の誤り

意図が伝わらない, 文と文のつながりがおかしいなど。

2. 内容面

【問題】それぞれのグラフが示すことを述べなさい。約 35—50 語で書くこと。(書いた語数を, 作文の末尾に示すこと。カンマやピリオドなどの句読点は単語として数えないものとする。)

ポイント1 「Aのグラフから読み取ったことを書く」

*「Aのグラフから読み取ったこと」が欠如している場合は減点。(条件不適)

*「Aのグラフから読み取ったこと」に無関係なものは減点。(内容不適)

*ABどちらか1つのグラフについてしか書かれていないものは減点。(条件不適)

*グラフAについて「アメリカ合衆国」「オーガニック食品」「売上げ」「増加」の欠如はそれぞれ減点。(内容不十分)

*「増加」は「2倍以上」「大幅に」「(約)2.5倍」「急増」など, 事実と食い違いがなければ, 広く認める。

<許容例> have risen by two and a half times, have increased about 2.5 times, have increased sharply [rapidly],
have made a great increase

ポイント2 「Bのグラフから読み取ったことを書く」

*「Bのグラフから読み取ったこと」が欠如している場合は減点。(条件不適)

*「Bのグラフから読み取ったこと」に無関係なものは減点。(内容不適)

*グラフBについて「アメリカ合衆国」「食品」「(総)売上げ」「微増」の欠如はそれぞれ減点。(内容不十分)

*グラフAとの違い=「Bは微増」に触れず, 単に「増加」としたものと「～も増加」としたものは減点。

(許容例) have risen (only) slightly, have increased only a bit, have increased (only) about 25%

*「変化の期間」は①を受けて, during the same period のように表しても可。

ポイント1・2共通

*時制は現在(完了)または過去。

*「変化の期間」は since 2008, for fourteen years, from 2008 - 2020 いずれも可。数値の誤りと, for a long time は減点。

*語数を増やすため設問とは無関係なことを述べて脱線しているものは, その部分を減点。(内容不適)

2 14点 グラフは問題冊子を参照すること

〈問題指示〉

Compare the two graphs and explain ONE possible change in consumers' attitudes you have inferred. Write approximately 35 to 50 words. (Indicate the number of words you have written at the end of the composition. Do not count punctuation such as commas or periods as words.)

〈解答例〉

As the two graphs show, the proportion of organic food sales to total food sales in the US has been increasing. The reason must be that more and more US consumers are concerned about their health and ready to pay more for healthful food. [44 words]

【基準・減点】

1. 文法・語法・表現

1) 文法・語法・構文・綴りの誤り

(例)スペルミス、動詞の語形・名詞の単複などの誤り、不適切な単語の使用など

※句読点は一切不問。大文字・小文字の明らかな誤りは減点対象

※短縮形の使用はすべて認める。

2) その他の誤り

意図が伝わらない、文と文のつながりがおかしいなど。

2. 内容面

【問題】2つのグラフを比較し、消費者の態度における考えうる変化として推論したことを1つ説明しなさい。約35—50語で書くこと。(書いた語数を、作文の末尾に示すこと。カンマやピリオドなどの句読点は単語として数えないものとする。)

ポイント1

「2つのグラフを比較する」

*片方のグラフにのみ言及している場合は減点。(条件不適)

*「食品(全体の)売り上げ」「オーガニック食品の売り上げ」「増加」に相当する内容の欠如はそれぞれ減点。(内容不十分)

*食品売り上げの増加よりも、オーガニック食品の売り上げの増加ペースが速い」でも可。

(例)The sales of organic food has been increasing more rapidly[rising more sharply] than the sales of food (as a whole) in America. / The increase of[in] organic food sales was (much) greater than that of[in] (total) food sales

*グラフAとBの内容取り違えは一括して減点。

ポイント2

「消費者の態度における考えうる変化として推論したことを説明」×1つ

*「消費者の態度における考えうる変化として推論したことを説明」の欠如は減点。(条件不適)

*「消費者の態度における考えうる変化」に無関係なものは減点。(内容不適)

*明らかに複数の推論と認められた場合は減点。(条件不適) 但し、解答例のように、「因果関係で結びられている」ものは1つとして扱う。

*「消費者[アメリカ人]」に相当する内容の欠如は減点。(「内容不十分」と付記)

<許容例>○ The consumers came to be more (and more) ready to pay for healthful [healthy] food.

・文脈上 The で「アメリカの」だと十分わかる。The がなければ減点。

○ American people have come to be more (and more) concerned about their health recently.

・recently は、現在完了か過去時制で使う。

○ More and more Americans have come to be health-conscious.

○ put their health above food price

○ they are ready to buy healthful [healthy] food(s) even though it[they] is[are] expensive

ポイント1・2共通

*時制は現在、現在完了(進行形)または過去。

*「変化の期間」は since 2008, for fourteen years, from 2008 - 2020 いずれも可。数値の誤りと、for a long time は減点。

*語数を増やすため設問とは無関係なことを述べて脱線しているものは、その部分を減点。(内容不適)